

平成25年度事務事業評価及び特定分野評価（補助金）
に係る改善計画書

事業名	町園芸振興連絡会運営費補助金				
所管課名	農政課	課長名	沼田 孝作		
事業の目的と実施内容					
目的	町園芸振興連絡会員が愛川町における園芸農業の健全な発展と経営の合理化、相互の親睦、園芸関係施策の円滑な推進及び市民農園の普及を図る。				
内容・方法	農林まつりへの参加（花の種プレゼントコーナー・グリーンカーテン作りの講習会）、ふるさとまつりへの参加（グリーンカーテンの展示）、視察研修、市民農園の管理				
1 評価結果及び町の最終方針					
自己	現状維持	1次	現状維持	2次	改善して実施する
今後の方向性に係る意見等（最終）			町の最終方針		
少額の補助事業ではあるが、町の園芸振興のため、視察に限らず幅広い事業展開ができるような工夫が必要である。			所管課の方向性〔町園芸振興連絡会が管理運営している市民農園において、利用者対象の野菜作り講習会の充実を図る。また、園芸振興連絡会の活動状況をふるさとまつり等でPRしていく。〕に加え、補助金の交付目的にある「園芸農業の健全な発展」「経営の合理化」を達成するための事業の在り方について、町園芸振興連絡会とともに検討し、事業実施方法を見直す。なお、見直し後、3年を目途に事業成果について検証をし、補助金継続の是非を判断する。		
2 町の最終方針を実施するための具体的な方法					
項目名	時期（期限）	具体的な改善等の内容			
連絡会との調整	H26. 4	連絡会との事業内容の調整。			
事業内容の検討	H26. 5	実施する事業内容の検討を行う。			
規約改正	H26. 7	改善内容に合わせた規約の改正を行う。			
予算要求	H26. 11	改善内容に合わせた予算要求を行う。			
事業の実施	H27. 4	新たな事業を開始する。			
3 改善後の事業が目標とする成果					
指標の名称 ※原則として評価時と同一	単位	基準年度 (H24)	H26	H27	
市民農園の利用者数	人	80	94	94	
目標とする成果の 設定理由	農業に対する理解				
4 経費等の見込み					
			H25	H26	H27
事業費（予算） 単位：千円			60	60	60
概算職員数 単位：人			0.04	0.04	0.04

